

船穂中学校でのPBIS（積極的行動支援）にご理解とご協力を

何か問題が起きてから、それを指導する生徒指導だけでは、教育目標の一つ「自ら学び、自ら考え、自ら行動できる力を身につけること」の実現は難しいと思います。

そこで、先日の臨時啓学会総会でお話したとおり、学校全体でPBIS（積極的行動支援）に取り組んでまいります。これは、積極的・開発的な生徒指導の一つとして、アメリカの公立学校で行われているものを、船穂中学校に合うよう工夫して取り組むものです。

良い言動をした生徒に、先生が「Smile Funao（スマイル・ふなオ）カード」を手渡します。学校生活において、生徒たちが行った良い言動について、先生がその言動を認め、感謝しねぎらう内容が記されたカードです。カードが10枚貯まると表彰をします。

この取組を通して、友達を手助けしたり、困っている級友に温かい言葉をかけたり、進んで掃除や係り活動に取り組んだり、生徒のすばらしいところを見つけて、認め、励ましていきます。また、先生と生徒の信頼関係が深まるよう、生徒が安全に、安心して学校生活が送れるよう努めてまいります。お子さまがカードを持ち帰った際には、ねぎらいの言葉をかけていただけましたらと思います。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

生徒の皆さんへ

- ◇ 人は、一人一人が素晴らしい力と可能性をもっています。
- ◇ 人のもつ力と可能性には、自分自身が気づいている素晴らしさもあるし、気がついていない素晴らしさもあります。
- ◇ 先生は、皆さんの素晴らしさを一つ一つ見つけていきたいと思っています。そして、見つけた素晴らしさを皆さんに伝えていきたいと思っています。
- ◇ 皆さんも、周りの人の素晴らしいところを互いに見つけ合い、認め合ってほしいと思います。そうしていく中で、お互いの力や可能性をさらに伸ばしてほしいと思っています。

Smile Funao GBカード

年 組 さん

あなたの（よいことのおかげ）
おかげで笑顔になりました。

